

ニイガタIDSデザインコンペティション 2016 開催要項

1 趣 旨

社会環境や経済環境の大きな変化の中で、生活者が真に求めている商品やシステムをいかに提案・提供するかが、企業や産業全体の課題といえます。そのためには、生活全体を創造的に提案できる独自の魅力を持った「地域発ブランド」の構築が必要と考えられます。

公益財団法人にいがた産業創造機構及び新潟県では、「地域発ブランド」を構築し得る産業の育成を目的に、生活市場へ向けた「新しい商品」及び生活を支える「新しいシステム（ex. 販売システム、レンタルシステムなど）」の提案を対象としたコンペティションを開催いたします。

2 募集作品について

くらしを豊かにする「MONO商品」と「SYSTEM仕組み」の2部門で募集します。

3 応募について

(1) 応募資格

次のア、イのいずれかに該当する者

ア 新潟県内の企業・個人又は複数の県内企業で構成された団体・グループ

イ 応募資格アの者と共同で取り組んでいる新潟県外の企業・個人又は複数の企業で構成された団体・グループ

(2) 応募期間

2015 年（平成 27 年）9 月 1 日（火）～2016 年（平成 28 年）1 月 29 日（金）

(3) 応募費用

1 点につき 10,000 円。セット商品やシリーズ商品、グループ商品として出品される場合は1点とみなします。

(4) 応募点数

応募点数に制限はありません。

(5) 応募作品

- ・ 提案性の高いオリジナリティある作品で未発表のもの、もしくは応募締切日までの約1年以内（2015 年（平成 27 年）1 月 1 日～2016 年（平成 28 年）1 月 29 日）に試作発表、新作発表のものとします。
- ・ 提出作品は、製品、試作品、縮小モデル、説明図（レンダリングや図面）のいずれかとします。なお、必要に応じ作品の詳細、取扱方法や使用状況及びコンセプト等を表現したパネルを併せて提出することも可能とします。パネルは、A1 サイズ（縦 594mm×横 841mm の市販スチレンボード、もしくはアルミフレーム等に納めたもの。多少のサイズ違いは可）を横位置で使用し、1 作品につき 2 枚までとします。
- ・ 作品の著作権、工業所有権は全て応募者が保有し、権利保護の責任については応募者が負うものとします。但し、本コンペティション及びこれに関連する催事、並びに図録その他広報に関する権利は主催者が保有します。

(6) 作品の搬入・搬出

- ・ 搬 入 日 2016 年（平成 28 年）3 月 1 日（火）
- ・ 搬 入 場 所 アオーレ長岡
- ・ 搬入出方法 応募者が直接会場へ搬入搬出を行い、搬入搬出にかかる経費については全て応募者が負担するものとします。

(7) 搬入した作品展示についての取り扱い

作品の盗難、破損、汚損等、その他の不可抗力による損害に関する一切の責任は応募者が負うものとします。

また、公開にあたって刃物等の危険とみなされるものや盗難・紛失しやすいものなどはワイヤリングやアクリルケースに入れるなど必要な措置を応募者が講じるものとします。

4 審査について

(1) 審査委員

審査委員長	豊口 協	長岡造形大学 名誉教授 (プロダクトデザイン)
副審査委員長	土居 輝彦	株式会社ワールドフォトプレス 編集局長 (パブリッシング)
審査委員	野口 正幸	株式会社三越伊勢丹ギフトソリューションズ 取締役 営業部長 (流通)
審査委員	宮武 滋	株式会社東急ハンズ 執行役員 MD企画部長 (流通)
審査委員	ムラタ・チアキ	株式会社ハーズ実験デザイン研究所 代表取締役 (プロダクトデザイン)
審査委員	山田 節子	株式会社松屋MD戦略室東京生活研究所 アドバイザー (流通)

(2) 審査日

2016 年 (平成 28 年) 3 月 2 日 (水)

(3) 審査会場

アオーレ長岡 (新潟県長岡市大手通 1 丁目 4 番地 10)

(4) 審査基準

会場に搬入された作品について、次の視点で非公開審査を行います。

- ・ 「企画力」
- ・ 「造形力・システム展開力」
- ・ 「可能性」

なお、次の事項に該当する作品は審査対象から除外します。また、審査結果発表後に該当すると判明したものも同様に扱います (受賞の取り消し等)。

- ・ 本募集要項に反するもの。
- ・ 他の著作権、工業所有権等を侵害することが明確になったもの。
- ・ 公序良俗に反するもの。

(5) 賞

I D S 大賞	1 点	賞状及び副賞 50 万円 (企画力、造形力あるいはシステム展開力、可能性の 3 点で最も優れた作品)
I D S 準大賞	1 点	賞状及び副賞 20 万円 (企画力、造形力あるいはシステム展開力、可能性の 3 点で大賞に次いで優れた作品)
I D S 賞	3 点	賞状及び副賞 7 万円 (企画力、造形力あるいはシステム展開力、可能性の 3 点で優れた作品)
I D S 特別賞	1 点	賞状 (社会的な課題の解決につながる提案型商品として、優れた特徴を持つ作品)
I D S 審査委員賞	6 点	賞状 (各審査委員の視点による優れた作品)

(6) 発表・表彰

発 表 2016 年 (平成 28 年) 3 月 2 日 (水) 審査終了後、入賞者には直接連絡を行います。

表彰式 2016 年 (平成 28 年) 3 月 3 日 (木) 午前 10 時～

会 場 アオーレ長岡

5 一般公開及びステップアップフォーラムについて

(1) 一般公開

- ・ 全作品を2日間にわたり一般に公開します。(入場無料)
- ・ 日時 2016年(平成28年)3月3日(木)～3月4日(金)
- ・ 会場 アオーレ長岡

(2) ステップアップフォーラム

- ・ 出品作品の講評と今後の方向性について、審査委員と出品者が意見交換を行う参加型のイベントを実施します。
- ・ 日時 2016年(平成28年)3月3日(木) 第1部 11:00～ 第2部 13:15～ (予定)
- ・ 会場 アオーレ長岡

6 主催者等について

(1) 主 催

公益財団法人にいがた産業創造機構(NICO)

(2) 共 催

新潟県、長岡市

(3) 総合プロデューサー

黒川 玲 (公財) にいがた産業創造機構 アドバイザー

(4) 後 援

経済産業省関東経済産業局、公益財団法人日本デザイン振興会、新潟日報社、朝日新聞新潟総局、毎日新聞新潟支局、読売新聞新潟支局、産経新聞新潟支局、日本経済新聞社新潟支局、共同通信社新潟支局、日刊工業新聞社新潟支局、NHK新潟放送局、BSN新潟放送、NST、TeNYテレビ新潟、UX新潟テレビ21、エフエムラジオ新潟、FM PORT 79.0、一般財団法人燕三条地場産業振興センター
(順不同)

(5) 応募先／お問い合わせ

〒950-0078 新潟市中央区万代島5番1号 万代島ビル9階

公益財団法人にいがた産業創造機構

経営支援グループ 市場開拓チーム(鈴木(聡)/佐々木)

TEL 025-246-0044 FAX 025-246-0030 E-mail: design-c@nico.or.jp

<http://www.nico.or.jp>